

案 件	第7回 阪南市地域子育て拠点再構築PT会議
日 時	平成29年1月24日(火) 15:30~17:30
場 所	阪南まもる館 6階研修室
出席者	総務部長、総務部理事2名 プロジェクトメンバー10名 (欠席1名) 事務局2名

■会議の要旨

(ワークショップの留意事項について)

ワークショップで導く方向性として「前提条件」と「クリアすべき課題」を見比べ、「どうすればできそうか」と質問して、意見を出して頂く。次にワークショップを進めるに当たっての前提条件を踏まえ、クリアすべき課題としての、安全安心な子育て拠点の早期の確保、保護者の就労形態を踏まえた、柔軟な子育て支援サービスの提供、私立の子育て支援拠点も含めた地域性の確保、市税負担の最小化などを検討する。

ワークショップの流れは、冒頭にPTリーダーより資料の説明を行うが、ワークショップ中の注意事項として、時間厳守、参加者の意見の尊重、一人の発言が均等になるように配慮するなどについての説明も盛込む予定。ファシリテーターは中立的な立場から議事の進行をしていただくこと。また、自分を漫画のキャラクターに例えてグループメンバーを紹介したりするなど雰囲気を和らげるアイスブレイクを実施したうえで、アイデア出しを行っていく。そして、KJ法により、出されたアイデアを小グループ化し、その後、大グループ化したうえで、取りまとめ、意見として発表する。

(ワークショップの資料について)

ワークショップの資料については、基本的に保護者説明会で使用する資料と共通のものとするが、一般的に認識されている市の現状と課題をまとめた内容となっている。この資料の内容を踏まえて、ワークショップの議論をしていただく。本日も含め、ワークショップにて議論していただく予定の5項目についても盛り込んでいる。

(ワークショップの実践研修)

PTメンバーを2班(A班、B班)に分け、ワークショップの実践研修を実施。各班の役割分担を決定し、自己紹介を兼ねたアイスブレイクの後、議論する項目(必須テーマ)について、ブレインストーミング。ブレインストーミングについては、批判はせず、字を大きく、簡潔・具体的にという点に注意する。各項目の意見が一定抽出された後、本日のPT会議は終了。明日に続く。

以上